

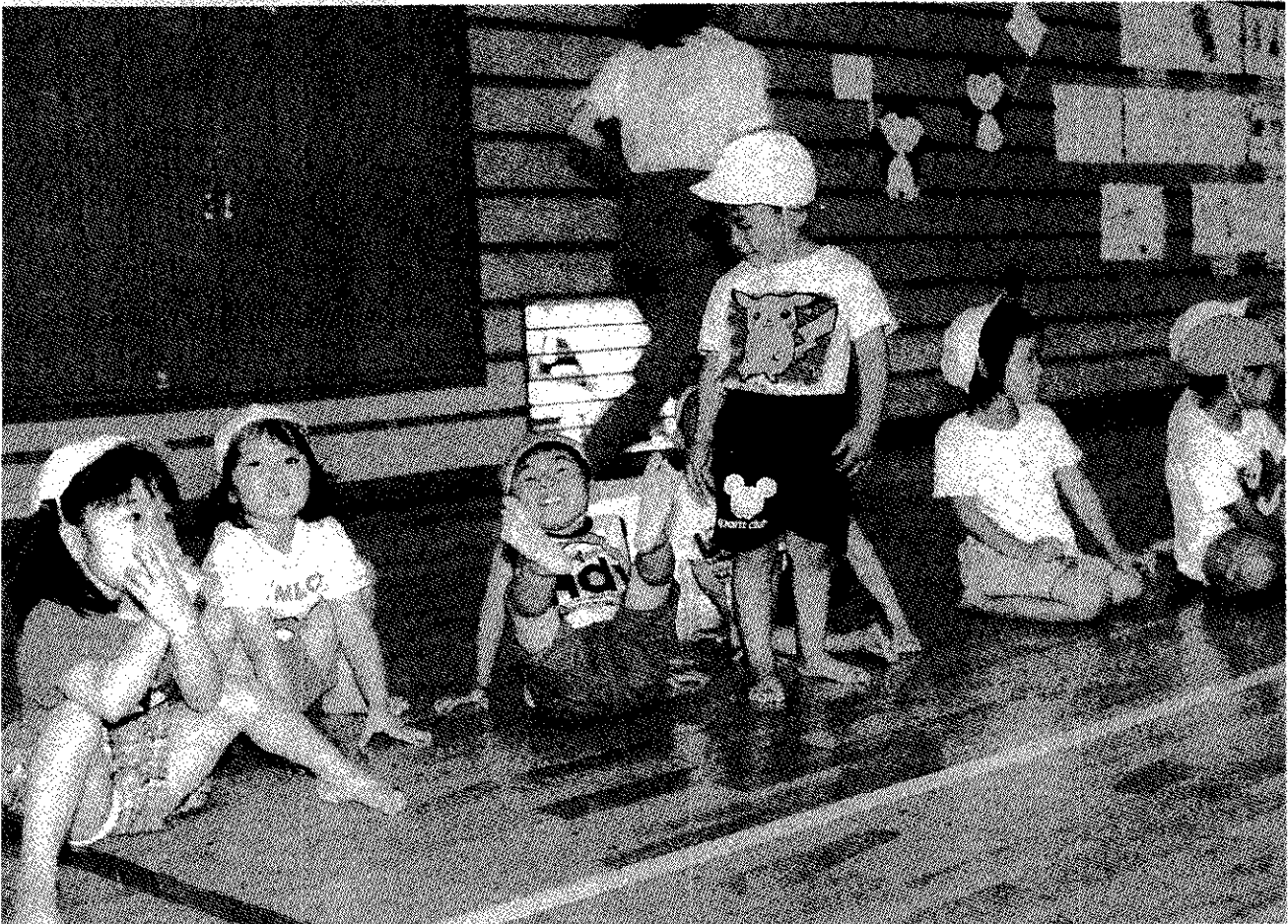
湯ユー米心
ゆ め い しん
まつのやま

今年は町制施行40周年

広報 まつのやま

発行日/平成10年8月10日 編集・発行/松之山町役場総務課

☎ 942-1406 新潟県東頸城郡松之山町大字松之山 1212-2 TEL 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515



はやく走りたいなあ

松之山保育所運動会

今月号の主な内容

ホームヘルパーの一日	2～3
参議院選挙・「白痴」ロケ	4～7
町民体育大会	8～11
まちの話題・ゆとりだより	10～13
お知らせ	14～15

8 1998
No.270

ホームヘルパーは在宅介護の主役

くともたすかりますく

松之山町の六五歳以上の高齢化率は三十七・三五%、県下でも第二位の高齢化が進んでいます。そんな中で介護を必要とする世帯も年々増えてきています。高齢者の多くは身体が不自由になっても、できる限り住み慣れた家に生活する事を希望していることから、現在の福祉制度は、在宅介護サービスの充実に重点が置かれています。

在宅介護サービスには、ホームヘルプサービス、短期入所（ショートステイ）、デイサービス、日常生活用具給付などがありますが、在宅介護サービスで一番必要とされているのがホームヘルプサービスとされています。

現在松之山町のホームヘルパーは六人体制、入浴サービスが二チーム、家事援助が一チームで活動しています。この体制

はその日の訪問日程により柔軟に対応しています。

ホームヘルプサービスを受けている世帯は四十八世帯、そのうち入浴サービスを受けているのが三十五世帯、家事援助が十二世帯、巡回サービスと言われる一日の中で何回も訪問を受ける世帯が一世帯あります。

入浴サービス

入浴サービスは、訪問車に浴そう、給湯タンクが積まれており、最初にナスデビュー湯の山にて温泉が給湯タンクに補給されます。訪問先に着いたら、居間や自室にビニールシートを敷き浴そうを置き、車から給湯タンクよりホースをのばし給湯されます。温泉は八十度以上と温度が高いため、家庭の水道水で四十度前後に調整されます。サービスを受ける方の容態に

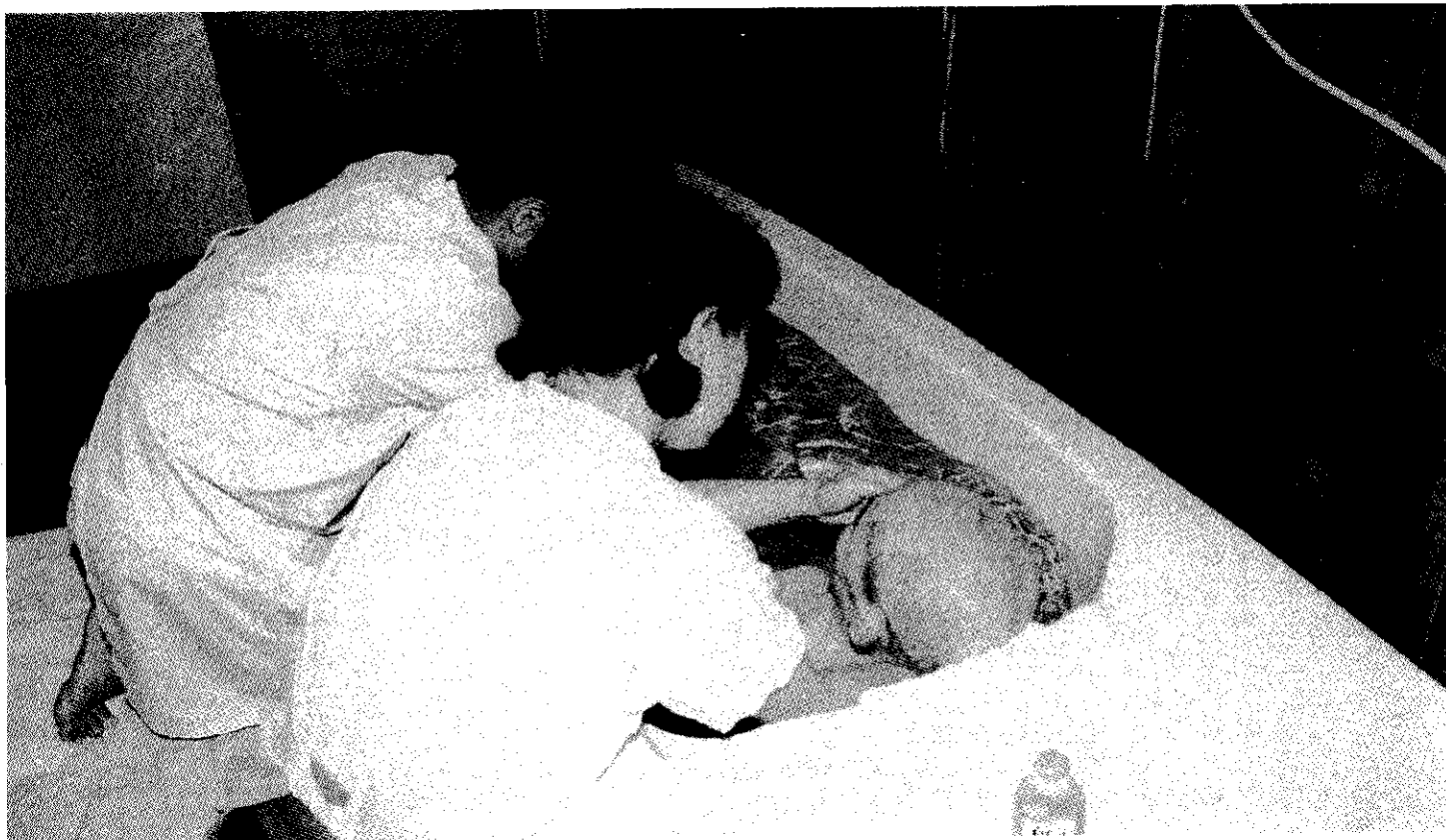


ナスデビュー湯の山にて 訪問車に温泉を給湯中

もありますが、できるだけ自分でできることは自分でするように心がけています。浴そうまでの移動や、脱衣などができる人は、ヘルパー任せにしないようにしています。

浴そうにはいると丁寧に汗を洗い流してくれます。温泉を使用しているということで、介護を受ける人には快適で、湯冷めしないので喜ばれています。洗髪が済み浴そうから上がったおとしよりの気持ち良さそうな顔が印象的でした。





家事援助

家事援助は、老人世帯で日常生活が大変な方に行われています。

食事作り、掃除、洗濯、買い物、薬の配達などを援助してくれます。食事作りは、一回に二日分くらいのおかずを五品くらい作ってくれます。約二時間ほどの間に手早く家事をこなしていました。

希望によりですが一週間に二回訪問に来てくれます。

巡回サービス

巡回サービスは家庭の状況により、寝たきりの方のおむつ替え、食事介助、水分補給など短い介護時間を一日に何回も必要としている世帯に行われます。

これらのサービスは本人または家族の方と保健婦によって話しあわれ、その方の状況にあったサービスが提供されます。

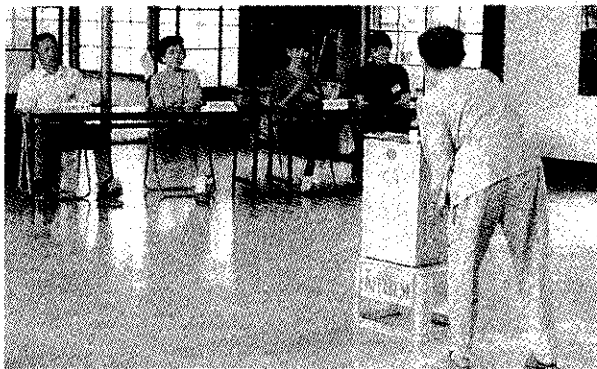
また、ホームヘルプサービスだけでなく、デイサービス、ショートステイなどのサービスをうまく組み合わせて、過度の介護疲れを防ぐことが大切です。

介護が大変だと思う人は保健センターにぜひ相談下さい

☎六―三七〇五

家事援助のようす





参議院議員選挙

投票率が
大幅にアップしました

参議院議員選挙が七月十二日（日）に行われました。
今回の選挙は、景気回復を争点に激しい選挙戦が繰り広げられました。

前回の参議院選挙は、低投票率で五割を割り込みましたが、今回の選挙では、不在者投票の緩和や、投票時間の延長が行われ、投票率は県内平均六十七・二八％と前回の参議院選挙の四十九・六一％を大きく上回りました。

投票結果は表のとおりです。
今回の選挙改正による効果は、上越地域では、不在者投票が前回の二・三倍増え、延長時間内の投票率は、八・五％と全体の投票率の伸びに大きく貢献したことが伺えます。

新潟選挙区開票結果

() 内は松之山町

当選 313,226 田中直紀 58 無新
(475)

当選 282,034 大淵絹子 53 社現
(248)

258,102 真島一男 65 自現
(1,028)

238,316 星野行男 66 無新
(153)

105,111 五十嵐完二 45 共新
(304)

48,768 本田佐敏 64 由新
(41)

30,083 目黒一秋 35 諸新
(38)

ただ、松之山町をはじめとする郡部では、もともとの投票率が高いため効果は低いものとなりました。
(松之山町の場合、不在者投票前回の一・三倍、延長時間内投票率三・六％)



東京事務所

だより

「住民参画」の時代

No.52

激動の世紀末。これまでの社会システムがきしみ音を立て始め、それを支えてきた価値観も揺らいできたかに見えます。歴史の転換期に生きているという実感を深める昨今です。

しかし、一人一人がいかに生きたいと願っているのか、そのためには社会はどのような環境をつくるべきなのか、つまり「どのような社会を目指すのか」という社会のコンセンサスは未だに確立していないようです。

我が松之山町でも、グランドデザイン形成としての「町づくり」に「産業振興」「人材育成」「生活環境整備」「克雪」「過疎」、そして全国の自治体が未だ経験したことのない超高齢化社会での「福祉」など、課題も多様化しています。

また、社会構造が大きく変化する中で、公平平等を原則とする行政だけでは対応できない領域が今以上に大きくなります。

これからは、住民の思いが形に現れる住民参画の社会が必要

です。

最近では日常的に使われるようになった「住民参加」という言葉には、民主的な響きを感じますが、実体としては行政や議会を補うものとしての住民参加「おまかせ民主主義」的な面が多かったのではないのでしょうか。今後は、地域住民の側から、町の環境をどうつくっていくか、住民の暮らしの中から課題を発見し、行政と地元の企業、そして様々な専門家たちとそれぞれの特長に応じた役割分担をし、「協働」で問題解決を図っていくことが大切です。

そのためには、情報化時代に即応した行政システムの構築と住民への情報公開制度の充実、そして未来の町づくりを担う「人づくり」が特に大切となります。

住民一人一人が必要な情報を取り入れ、社会的役割と自己実現を果たし、そのプロセスの中で豊かな生活が送れる、そんな社会が求められています。

東京事務所 大見

映画 「白痴」 ロケ

大棟山美術博物館
で行われました



上 監督の手塚眞氏
右 前夜祭パーティー

映画「白痴」の撮影が七月十五、十六、十七日に大棟山美術博物館において行われました。この映画「白痴」の原作者は作家の坂口安吾で前町長の村山政光氏の叔父にあたります。

「白痴」は坂口安吾にとつて「墮落論」に並ぶ代表作とされています。今回の映画化にあたっては、漫画家の畠手塚治虫氏の長男である手塚眞氏が監督を務めます。

前日には自然休養村センターにおいて前夜祭パーティーが開かれ、映画関係者、後援会、町民、ファンの方々百七十人が集まり盛大に宴が催されました。また、撮影記念として大棟山美術博物館には、「泰山木」が記念植樹されました。

なお、撮影は県内で半分以上が行われ、松之山町では、主演の浅野忠信さんと草刈正雄さんにより、草刈さん扮する木枯の自宅の設定で大棟山美術博物館内において行われました。

あらすじ

過去か未来かわからない、想像の中の日本。そこには半ば日常と化した戦争が続いており、空襲によって町も人々も殺伐とし、荒みきっていた。主人公の伊沢は、映画製作の夢を抱きながら、今はテレビ局の演出助手として働く男である。場末の路地に住む彼の隣家には、気遣いの夫・木枯と白痴の妻サヨがいた。ある日、伊沢に心惹かれていたスター銀河の面策によって、彼は心身共に深く打ちのめされる。その夜、疲弊した伊沢が帰って押入を開けると、果たしてその暗闇には、彼を見上げるサヨの瞳があつた…。



記念植樹にて

左より プロデューサー古澤敏文さん 主演の浅野忠信さん
草刈正雄さん 監督の手塚眞さん



グリーンハウス 「里美」オープン

ホテル鑑賞と 棚田草刈体験ツアー

浦田地区においてグリーンハウス「里美」が五月より営業を始めた。

この農家民宿は、農業体験宿泊施設で、県内初のグリーンツーリズム促進事業の取り組みの中で実現しました。

グリーンツーリズムとは、「都市住民の単なる観光ではなく、農山村の生活を体験し、地域の住民と心の長い交流を作っていく。」ことを言います。

経営主は、店長の田中富士雄さんといずみさん、久保田勇さんとキヨミさん、佐藤主一さんと喜美代さんの三組の夫妻です。施設内容は、木造二階建て、客室五部屋、収容定員十七名となっています。

五月には田植え体験が実施され三十二名の参加がありました。また七月十九日には、ホテル鑑賞と棚田草刈体験ツアーとして十三名の参加が関東方面よりありました。

草刈体験では、気温が高かったため、木陰で休んでいる人もいましたが、皆さん元気に十アールほどのたんぼの畦の草刈をしていました。

夜になると八時頃より民宿の近くでホテル鑑賞をしました。

ホテルの時期には今年は遅かったため少々心配しましたが、たくさんのお客様を見ることができました。また翌日にはジャガイモ掘りや、ソバ打ち体験をしてもらい、参加した皆さんに喜んで帰ってもらいました。



田中富士雄さんインタビュー

農業が基本的に好きで、年一回の収穫というものを楽しみを感じている。

以前は、6haの田んぼを経営していたが、今年は民宿経営のために4haに減らしている。しかし、将来は山間地農業の最高と言われる10haに挑戦してみたい。

町の共補償で減反分を少なくしています。規模を拡大するには転作を考慮に入れなくてはいいけない。

また、農繁期の人手を確保するために、相手方には機械力を提供しています。

反収は、7～8俵に押さえて食味を重視しています。販路は、農協3分の1、個人顧客3分の1、

米業者3分の1で、どこかに偏らないようにしています。米作りではすべての品質を均一にするのが難しいです。

グリーンツーリズムに取り組むきっかけは、浦田地区でやっている山村留学です。子供たちが農村生活を体験すると、その父母たちとの交流が生まれます。もっと多くの人にこの体験を味わってほしいと思いました。これからは、学校も週休2日制になってくるので、自然体験型の観光が必要になってくるのではないかと思います。

また農業体験ばかりでなく、野草や、山菜などお客が採ってきたものを料理してあげられるような身近な体験を大切にしたいです。

誘客のターゲットが一般観光客と違うので、農村体験を楽しみに来るお客さんに大勢来てもらいたいです。



草刈体験でちょっと一息

まつのやま 文芸



シリーズ 広報 ⑤

東頸城

ふるさと見て歩記

松代町

重厚な歴史

総社「松茸神社」

昭和五十三年、国重要文化財に指定された『松茸神社』は、ほくほく線まつだ駅から車で十分。犬伏を通り過ぎ、山嶺の駐車場からゆっくり歩いて、約二十分ほどで山頂に到着します。県内最古の木造建築と言われ、昭和五十七年には新潟日報社が主催した「新潟県景勝百選」に選ばれました。

松之山郷六十六ヶ村の総鎮守、また権現様とも呼ばれている総社松茸神社は大同二年（西暦八百七年）坂上田村麻呂將軍によつて創建され、明応六年（千四百九十七年）に移築されたと伝えられています。その後、源義家公や將軍足利義尚、上杉謙信、松平忠輝公の祈願所ともなりました。

毎年、五月八日と八月十八日には祭礼が行われますが、この日を含めて誰でも登れます。女人禁制は昔の話、最近では女性の姿も見かけます。

豪雪に耐えて五百年、鐵武者や共侍も同じ道を登りました。林に涼み汗を拭き、彼らは何を考えていたのでしょうか。そして、それを見続けていた松茸大権現、思い浮かべるだけで重厚な歴史のロマンが感じられます。

登山コースはポピュラーな犬伏コース、急峻な菅刈コース、峰づたいを歩く芋島コースの三とおりがあります。

俗世間を超越した涼風と、はるかな歴史、ご家族連れで出かけてみませんか。



俳句

梅雨寒に父の病も癒えぬまま
片麻痺を残して父の梅雨籠

天水越（中段）佐藤 翠子

畳替え蘭草の匂う夏座敷
夏霧や待てど白馬は頂せず

天水越（林）佐藤多美子



一山をわがものにして蟬時雨
炎昼や萬をまとひて杉の幹
松之山（一の瀬）洋々 坊

川柳

乱高下されて諭吉も落ち着けず
窓のこれが造花か手が触れる
保険金せめて一月居てくんろ

黒倉（一枚田）草村 正孝

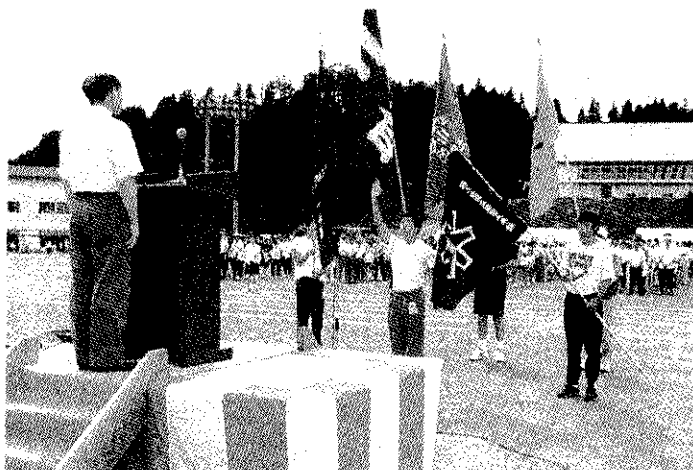
柳友作品紹介

一年を三日で語る里帰り
お湯が出て塗り替えられる村の地図
泣かされた酒を供える一周忌

井上 朝子
若林

連帯から創造 への躍進

第23回町民体育大会



七月二十六日に町民グラウンドにおいて第二十三回町民体育大会が行われました。連日の真夏日の中、五地区対抗の熱戦が繰り広げられました。

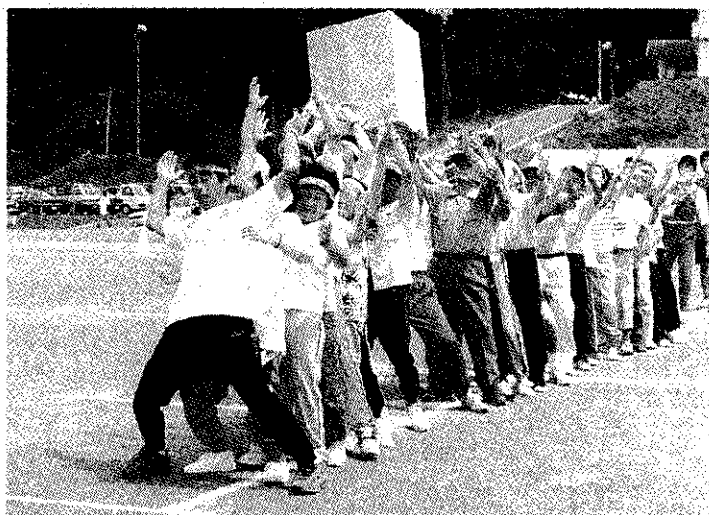
開会式では、最初に松之山小学校児童によるマーチングバンドが行われ、きれいに進行する様子が拍手が起きました。

国旗、町旗、大会旗入場の後、選手、役員の入場行進が行われ滝沢侑さん、樋口智代さんにより聖火台に灯がともされました。

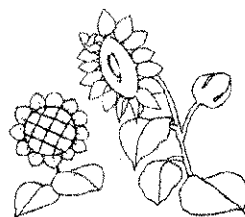
各地区の団旗のもと浦田地区より石塚和昭さんが選手宣誓を行い競技が始まりました。

地区対抗競技は、紅白玉入れ、ナイスドリブルリレー、ながなわとび、のびたちちじんだり、綱引き、アベック輪投げ、女子リレー、男子リレーが争われました。特に女子リレーなどは、最後まで一位がわからないほど競り合い会場を盛り上げていました。

総合優勝は、常勝松里地区を何処が破るか注目されましたが、やはり総合力で勝る松里地区に優勝をさらわれてしまいました。地区対抗競技の成績を見ますと、どの地区も一位を採る種目がありました。最下位になる種



のびたちちじんだり



目を作らないことが総合優勝になる秘訣のようです。

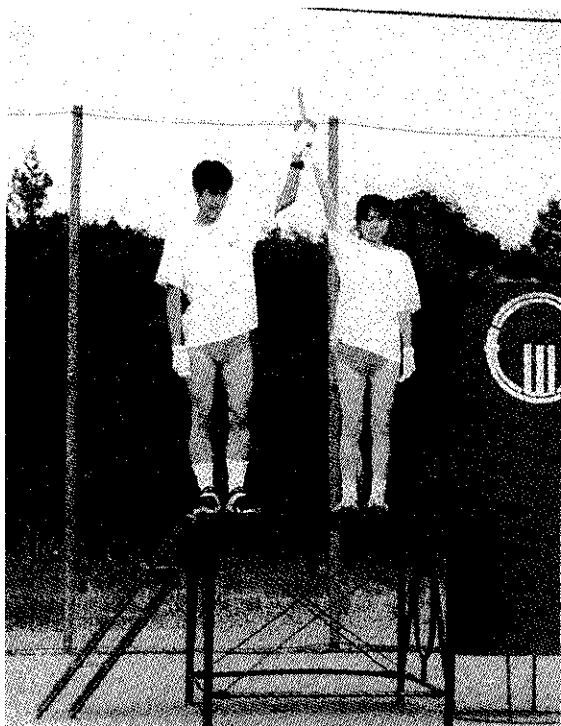
総合得点結果

優勝	松里地区	116点
2位	浦田地区	109点
3位	松之山地区	94点
4位	三省地区	90点
4位	布川地区	90点



ながなわとび





一番応援がすごかった布川地区

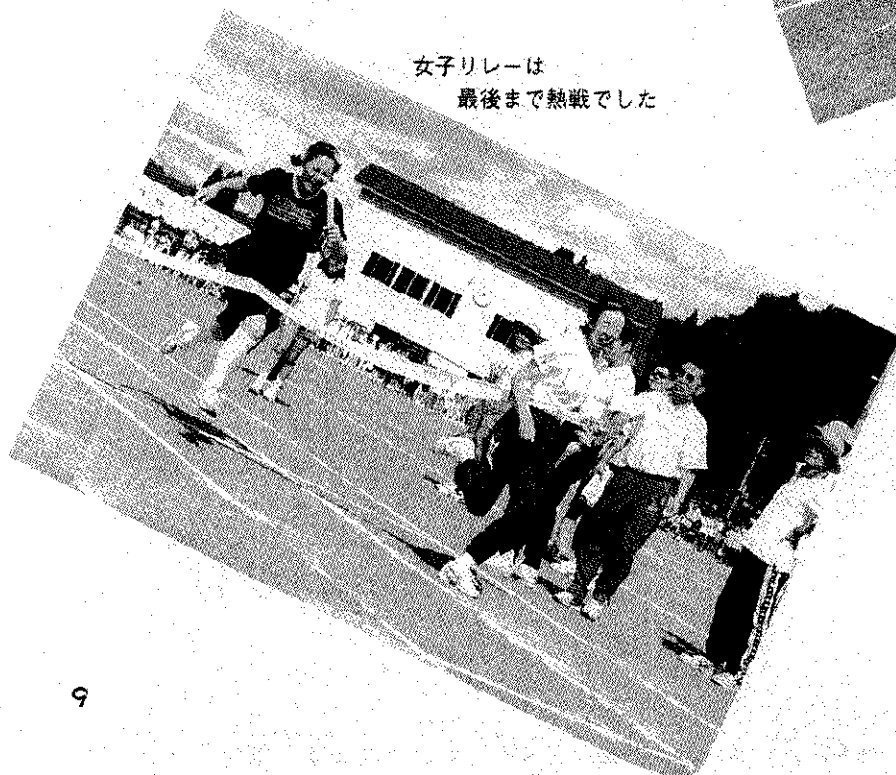


力を出しきったつな引き



女子リレーは
最後まで熱戦でした

男子リレー



もう一つの体育大会

松之山保育所運動会

高齢者スポーツ大会

ゲートボール・ペタンク大会



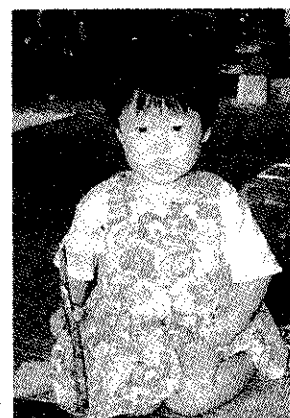
松之山保育所運動会
七月二十二日に町民体育館にて松之山保育所の運動会が行われました。
最初にきりん組さんが、一生懸命練習した三宅島太鼓を披露しました。その後「ゴールを目指せちびっ子チャレンジャー」「あじさい公園へ行こう」「リングがいつぱいになりました」など保育園ならではの競技が始まり、会場は笑いに包まれていました。
中には競技の間中泣いていた園児もいましたが、普段と違う運動会にほとんどの子供は、元気がいっばいに競技を楽しんでいました。八月に入り、浦田保育所、松里保育所の運動会も開かれますので、お近くの方はぜひ参加してみてください。



**ゲートボール
ペタンク大会**
七月十七日町民グラウンドにて、ゲートボール・ペタンクの大会が開かれました。
当日は、真夏日の天候で、かなり暑かったのですが皆さんお年を感じさせないほど熱心に競技をしていました。
少し取材しただけなのですが、かなり奥の深い競技のように見受けられました。
競技に参加されたチームは、ゲートボールは十四チーム、ペタンクが十二チームで優勝が争われました。
熱戦の末、優勝したのはゲートボールが川手Cチーム、ペタンクが寿楽会Bチームでした。



わが家の人気者 ④



未歩ちゃん登場 2歳

小林勝男・なつ子さん次女
上鯉池（与八）

家では「みほ」と呼ばれています。私は、お母さんを「あーちゃん」、お父さんを「おとうちゃん」と呼んでいます。

好きな食べ物は、アメやガムです。動物が好きでよく近所の家へ見に行きます。また神社に行きすべり台に乗ることと、外にでて花を採ったり、泥を使ってままごと遊びをしています。数日前、お兄さんとお姉さんとおばあちゃんと「あんぼ」作りをしました。私も一個作り次の日食べました。とても美味しかったです。

【お母さんからの一言】

健康で明るく、思いやりのある子になってほしい。

ながなわとび大会

七月三日に町民体育館において「ながなわとび大会」が行われました。参加チームは「跳んでるイチロー」「とべとべスエゾ」「ファイターズ」などユニークなものが多く楽しい大会となりました。

参加チームは全部で十三チームで予選で九チームが勝ち残り決勝戦が争われました。

優勝チームは上郷池チームで九十五回跳びました。二位とべとべスエゾ「ファイターズ」九十四回、三位純平「ファイターズ」六十回でした。



東京浦田会

十周年記念祝賀会

七月五日東京都内の中野サンプラザにおいて東京浦田会の十周年記念祝賀会が開催されました。

松之山町からも町長を始めとして浦田地区よりバスをチャーターして参加しました。

東京浦田会は、以前より活動していましたが、一時途絶え新たに発足してから十年たったものです。総勢百五十人もの出席者があり、盛大に行われました。またこれを機に会長が保坂昂さんより竹内清さんにバトンタッチしました。



高齢者

スポーツ大会

七月十日町民体育館において各地区対抗の高齢者スポーツ大会が開催されました。

競技内容は、たる転がし、ボール送り、輪投げ、スリッパ飛ばし、ソフトボーリング、玉入れ、ボール運びの七種目で争われました。

老人会総出のスポーツ大会は、町民体育大会にない熱気が感じられました。

総合優勝は布川地区、二位松里地区、三位松之山地区、四位三省地区、五位浦田地区でした。



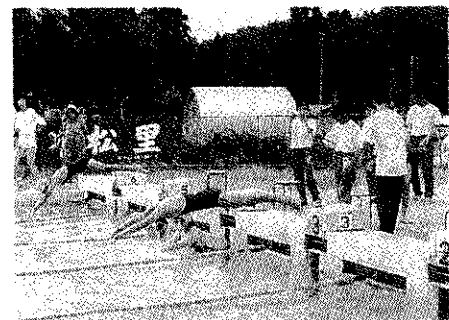
学童親善水泳大会

七月二十八日町民プールにおいて町内各小学校の親善水泳大会が行われました。

大会に備えて各学校とも六月より練習を重ねてきました。一日の練習量も二キロメートルを泳ぐという厳しい練習をこなしてきています。

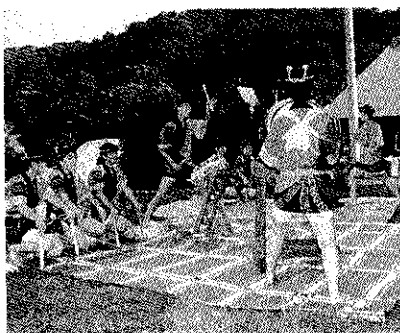
選手たちは日に焼けた水着姿を飛び込み台から生きよいよくスタートしていました。

競技は、自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、メドレーリレーなど大人顔負けの競技で争われていました。



国際青年の村 98 in にいがた

七月二十七日大蔵寺高原「希望館」にて国際青年の村に参加されている海外の青年たちと町青年団の交流会が行われました。国際青年の村とは、世界十四カ国の若者が集まり、新潟県で交流しているもので、今回十カ所に分かれて研修している中に松之山町が選ばれたものです。交流会には、天水越神楽保存会の方や、太鼓演奏の鼓夢の会の方がアトラクションを披露し歓迎ムードを盛り上げていました。





ゆとり 湯鳥だより

No.51 公民館 ☎6-2265

山口清治風景画展

そこに生きる百姓にとつては、見渡せる風景はすべて自分の庭のような愛着を持って朝夕眺めているものですが、そんな見慣れた野や山が四季折々に衣替えた美しい姿を見せてくれます。「奥越後松之山郷の四季」と題して、山口清治さん(湯の島)の個展が開催されます。お盆休みには是非ご覧ください。入場は無料です。

▼期日 8月14日(金)～17日(月)

▼時間 午前9時～午後5時
▼場所 自然休養村センター

湯鳥大学

毎年実施しています「歴史探訪」と併せて、越路町・長岡市付近の豪農の館や近代美術館などをバス視察します。

▼期日 8月20日(木)

▼時間 午前8時30分出発
▼場所 自然休養村センターに集合

▼講師 関谷哲郎先生(松代町)

成人実用講座

昨年に引き続き、人物写真や風景写真の取り方の基本について学びます。

▼期日 8月20日(木)

▼時間 午後7時30分
▼場所 自然休養村センター

▼講師 小見重義さん(松之山人材バンク)

郡高齢者スポーツ大会

郡内のおじいちゃん、おばあちゃんが元気にスポーツを楽しみます。どうぞご声援ください。

▼期日 8月25日(火)

▼時間 午前9時

▼場所 町民体育館
▼種目 運動会

町ゲートボール大会

恒例の町ゲートボール大会。日頃の練習で鍛えた技とチームワークでレッツトライ！上位入賞チームは、秋の郡大会(牧村)に出場します。

▼期日 8月27日(木)

▼時間 雨天順延

▼場所 町民グラウンド

女性ネットワーク研究会

茶道の道具や作法など、茶道の初歩について学びます。

▼期日 8月28日(金)

▼時間 午後7時30分

▼場所 自然休養村センター
▼講師 重野和子さん(松之山人材バンク)

B & G 少年野球大会

郡内の少年野球チームが参加し白球を追います。松之山ジュニアも優勝を目指してがんばりましょう。

▼期日 8月30日(日)

▼場所 安塚町

英会話教室

初心者の方を中心に、楽しみながら英語に慣れることから始めましょう。毎月2回、12月まで実施します。

▼期日 9月8日、22日(火)

▼時間 午後7時30分～9時

▼場所 自然休養村センター
▼講師 ビーター・ドカティ

ニコニコ教室

9月のニコニコ教室は、大蔵寺高原に楽しいバスハイクです。さあ！おやつを持って出かけよう。

▼期日 9月9日(水)

▼時間 午前9時～11時

▼場所 休養村センターに集合

新しく入った公民館図書のご案内

★新・忠臣蔵第1巻	船橋 聖一
★無意識過剰	阿川佐和子
★あなたがキレる瞬間	ニコラス・レグシュ
★大河の一滴	五木 寛之
★源氏物語1～3巻	瀬戸内寂聴
★春の高瀬舟	平岩 弓枝
★さよならブラックバード	景山 民夫
★宣戦布告 上・下	麻生 幾
★ワイド・ショウ	大鶴 義丹
★段ボールハウスで見る夢	中村 智志
★三本の矢 上・下	榊 東行
★樹縛	永井 するみ
★地球の落とし穴	広瀬 隆
★セイロン亭の謎	平岩 弓枝
★文章学ノート	永山 則夫

ふれあいぬくもい人間大好き

—— 松之山町心の教育フォーラム開催事業 ——

松之山町心の教育振興会議会長 加藤 宏 — (松之山町教育委員会教育長)

ふれあい活動の充実

浦田小学校

当校では、子・親・職員とのふれあい活動を重視し、様々な活動を行っています。

まず、六月十三日に青空PTAと称して、親子で地区体育大会のためにグラウンド整備を行った。グラウンドの砂まきでは、親が一輪車で運ぶと、児童がその砂をスコップでばらまいてならした。休憩タイムでは、ポカリスエットを飲みながら、楽しく



談笑する姿が見られました。

七月十六日の期末PTAの際に、親子でソフトバレー用のボールを使い、ドッジボールを行った。このボールだと柔らかいので当たっても痛くないし、大人でもなかなか思ったところへ投げられません。また、これがおもしろいところでもあります。紅白に分かれて対戦した後、子供対親で行い

ましたが、子供たちは、ちよこちよこ逃げるのでなかなか当たりません。結果は子供たちの勝利でした。わずか一時間足らずであったが、親子で汗を流すことができ大変有意義なひとときを過ごすことができました。

今後の計画は、一学期の終了式後の親子での校舎清掃、夏休みの親子旅行、さわらび祭(文化祭)に向けて、親子作品制作などがあります。

このような活動を等して、子・親・職員とのふれあい活動を充実させるとともに、お互いの信頼関係を深めています。

豊かな自然に学ぶ

松之山小学校

「キュロロロ」とアカシヨウビンが鳴き、ブッポウソウが学校の周りを飛び交う野鳥の宝庫の松之山小学校。

自然を愛し、守り育てる自主活動を行う「松之山町緑の少年団」が昨年結成された。

その活動は、

- ・ 美人林清掃(春、秋年2回)
 - ・ 美化活動(花作り、菜園)
 - ・ 学校林整備
 - ・ 上越交流集会参加
 - ・ 奉仕活動(アルミ缶回収等)
 - ・ 松之山町野鳥愛護会の村山祐一さんによる野鳥、植物を学ぶ学習会
- など様々な活動に取り組んでいます。

六年生は、「野鳥と友達になるう」をテーマに、郷土の自然に対する愛着を育て、自然環境の保護を考えて活動しています。

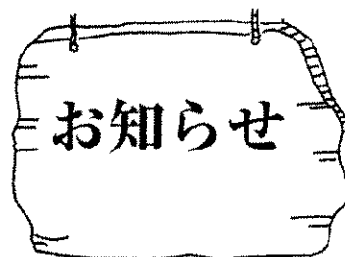
- ・ 巣箱作りと設置
 - ・ 野鳥定点継続観察
 - ・ 野鳥愛護会の勉強会参加
 - ・ 早朝の探鳥会参加
 - ・ 野鳥新聞作り
- この活動の中で、東京の叶内

拓哉さんと知り合い、本を寄贈いただき、水梨の星野正男さんからヤマセミ等野鳥のすばらしさ、棚田の大切さをお話しいただき交流が始まりました。

これまでの活動で、我が町松之山がいかに自然豊かで多くの人々が注目しているステキな町であるか、再認識しています。今後は次のような活動を計画しています。

- ① 夏休みの科学研究
 - ② 手作り野鳥図鑑
 - ③ 「アカシヨウビン」への寄稿
 - ④ 野鳥こけし作り
 - ⑤ 鷹の渡り観察
- 野鳥に優しく、人に優しく、自然を愛する六年生の活動が全校に広がるとともに、明るいあいさつが響く学校へと進んでいきます。





松之山町役場 ☎6-3131

里創プラン 検討委員の募集

「里創プラン」「森林空間総合整備事業」の両事業においては検討委員の皆様のご協力を得て、おおよその基本構想が決まり今年度から一部実施の運びとなっております。

しかし、具体的な整備内容については、まだ確定していない部分が多い状態です。

現在の検討委員は、関係集落及び町内の各種団体の代表等から構成されておりますが、一般住民の方々もそのメンバーに加わっていただき、引き続き検討作業を行っていきたいと考えております。

この事業は地域住民の理解と参加を得て実施していくことが

最も重要な要素となつていることから、できるだけ多くの住民の方が参加できる状態をつくっていくようにしたいと思います。具体的な作業内容ですが、月に一回程度の検討会（約半日）への出席と視察研修への参加になります。

任期は平成十年度で終了しますが、それ以降も引き続き何らかの形でご協力をお願いしたいと考えております。

申込み〆切

平成十年八月二十日

申込先及びお問い合わせ先

松之山町役場

振興課企画振興係

☎六―三三三

支障木を

伐採してください。

建設課より

国県道及び町道上に立木の枝がせり出し、障害となつてい

るのが見られます。

枝が折れて通行人に当たったり、車上に落下し車を破損する事故が起きる危険があります。

このような障害となる立木を所有している方は、速やかに枝



ほっと一息

を払うなどして交通の妨げにならないようにお願いします。

善意に感謝します

町社会福祉協議会にご寄付がありました。町の在宅福祉のために活用させていただきました。ありがとうございます。

◇松口 福原香純・萌・裕樹様

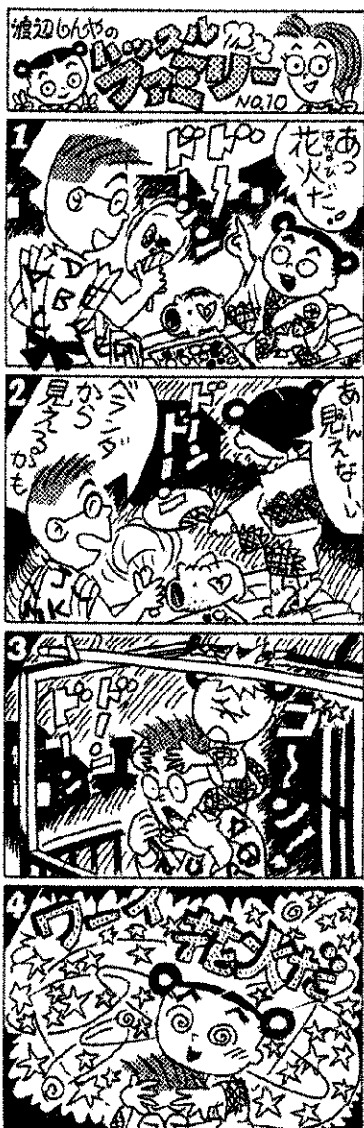
一、一五七円

知って得する年金知識

年金相談会のお知らせ

現在の国民年金制度、国民年金保険料や厚生年金のことなどについてどんな相談にも応じます。また、すでに年金をもらっている方もわからないことがありましたら、お気軽に相談会へお越しください。

日時 8月25日(火) 午前 10:00 ～午後 3:00 役場会議室



県立上越

テクノセンター

平成11年度生徒募集

あなたもテクノスクールで専門的職業能力を身につけませんか。詳しくはテクノスクールへお問い合わせください。

一、募集科

(高等学校卒業生対象)

自動車整備科

メカトロニクス科

OA事務科

ホテルビジネス科

二、推薦選考

①受付 九月一日(火)～九月十四日(月)

②試験日 九月二十五日(金)

三、一般選考

①受付 十月二日(金)～

十月十六日(金)

②試験日 十月三十日(金)

四、お問い合わせ 募集係

☎〇二五五―四五―二一九〇

海上保安大学

学生募集

受付期間

学校 八月十七日(月)～八月三十一日(月)

大学校 八月二十七日(木)～九月八日(火)

受験資格

昭和五十年四月二日以降

(大学は、昭和五十三年四月二日以降)に生まれた者で、

高等学校を卒業した者及び平成十一年三月に卒業見込みの者。

高等専門学校の第三学年の

課程を修了した者及び平成十一年三月に修了見込みの者。

または、同等の資格がある

と認められた者。

採用予定数

学校

船舶運航システム 約六十名

情報システム 約三十名

海洋科学 約十名

大学校 約四十五名

給与

学生採用当初から給与が支払われるほか、扶養・期末・勤勉などの諸手当があります。

お問い合わせ先

直江津港路標識事務所

上越市港町一丁目一―二〇
☎〇二五五(四三)四二一〇

要チェック

海と山での安全対策

夏は海や山などの大自然とふれあう絶好の季節。

一方、そうした場所でケガをしたり命を落としたりする事故も、一年の中で最も多く発生しています。

この夏、海水浴や登山を計画している方は、しっかりと安全対策をしてから出かけましょう。

水辺の事故は命にかかわる

夏山だって甘くない

海や川などでの水難は、直接命にかかわることが多く、十分な注意が必要です。平成9年は年間発生件数の半分に当たる千八百件が六、八月の夏季に発生し、水難者数は千七百七十七人、そのうち五百五十九人が尊い命を失っています。

平成9年の夏季の山岳遭難者は二百七十二人。そのうち、四十七人が命を落とし、百五十八人が重傷や軽傷を負っています。

【安全対策のポイント】

▼登山計画書の作成・提出を登山計画書は万一の時の手がかかりとなります。

▼単独登山は避ける、携帯電話など通信手段を持って登山を

▼経験や技術、体力にあつた登山を

無理なコンディションでの登山は命にかかわることがあります。

▼気象判断は確実に山の天気は変わりやすく、夏でも気温が低くなります。天気予報に注意して、雨具などの装備を万全に

【安全対策のポイント】

▼悪天候の時は泳がない

▼泳ぐ前にしっかりと準備運動を

▼お酒を飲んだら泳がない

お酒を飲んで海にはいると、心臓麻痺を起こしたり、おぼれたりする事故につながります。

▼遊泳禁止区域では泳がない

遊泳禁止区域は急に深みがあるなど危険です。

▼水上ボートなどは安全運転を

戸籍の窓

おめでた (出生)

紋^{もん}炬^きちゃん 小口武宏・恵里子さん
松之山 (みのや)
玲^{れい}奈^なちゃん 高橋 等・久美子さん
天水島 (こびき)
依^{より}里^りちゃん 柳 幸司・隆子さん
湯 本 (柳屋)

おくやみ (死亡)

竹内 清さん 66歳 坂 中 (親家)
渡邊榮蔵さん 87歳 湯 本 (富士屋)
佐藤鶴松さん 79歳 天水越 (せぎうら)
* 7月1日から7月31日までの届出分です。
* 広報に載せてほしくない方は、届出の時に
窓口にお話ください。

町の動き

8月1日現在

総人口 3,345人 (-2)
男 1,633人 (-1)
女 1,712人 (-1)
世帯数 1,135戸 (0)

() 内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

1. 美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
1. ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
1. 湧きいづる湯泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日		
温泉センター 翠の湯		
8月	20・27	12・31
9月	10・24	16・30

え・うちのおかあさん



むらやままさよしちゃん

湯 本 (坂中)

お母さんの時な料理はコロッケです。おもちゃで遊
んでくれるので好きです。

かわいく描けたので良かったです。

お母さんのおなかが大きくて、もうすぐ赤ちゃん生まれ
るよ。

こよみ

◇8月8日～9月11日の予定

- 8日 真夏の雪祭り
爆笑ライブ
- 14日 山口清治風景画展 17日まで
- 21日 町遺族会慰霊祭
- 25日 郡高齢者スポーツ大会
- 27日 町ゲートボール大会
- 30日 B & G 少年野球大会
- 1日 小中学校2学期始業式
- 4日 湯鳥講演会
- 9日 浦田招魂祭

◇7月の出来事

- 1日 湯之島集会所竣工式
- 10日 町高齢者スポーツ大会
- 12日 参議院議員選挙
- 14日 映画「白痴」パーティー
- 25日 町民体育大会

暑い夏といえば参議院選挙に
より一國の首相が交代するとい
う結果になりました。改めて一
票の重みを感じた選挙でした。
大変な世の中ですが、何とか日
本発の世界恐慌だけは避けてほ
しいものです。

連日の猛暑ですっかり夏ばて
気味です。食欲もなくなりこの
機会に減量でもしようかと甘い
考えも・・・。
しかし、夏はやはり暑い方が
良いです。冷たいビールに枝豆
冷や奴、やはり減量は無理のよ
うです。

夢日記より